

平成20年度 市勢功勞表彰

本年度の市勢功勞表彰が決まりました。いずれも、それぞれの分野で市勢の発展に貢献した皆さんです。被表彰者には、1月5日に水沢区で行われた新年交賀会の席上で、相原正明市長から表彰状が贈られました。

地方自治功勞



千葉仁市さん(67)
衣川区小林

平成11年に旧衣川村助役に就任。合併協議会委員として5市町村の合併推進に尽力し、奥州市誕生の原動力となりました。合併後は衣川区長として、地方自治の振興、市勢の発展に貢献しました。

地方自治功勞



佐藤雅士さん(62)
江刺区愛宕字宿

平成15年から旧江刺市収入役として、合併後は江刺区長として、新市の一体感の醸成を図るとともに、地方自治の振興、市勢の発展に貢献しました。

教育功勞



木村正さん(79)
水沢区姉体町字小槻

平成4年の財団法人水沢市文化振興財団設立当初から理事を務め、定期的な美術教室の開催や市出身画家の作品展などの展示指導に尽力。文化の振興に貢献しました。

教育功勞



及川貢さん(72)
東京都八王子市

平成4年の財団法人水沢市文化振興財団設立当初から理事を務めました。市民参加型の事業として、国内第一線で活躍する声楽家、演奏家によるオペラ公演の開催、市民合唱団の立ち上げ・指導に尽力しました。

教育功勞



朴ノ木沢念仏剣舞保存会
代表 高橋久一さん

国指定重要無形民俗文化財である剣舞の保存活動に尽力。地元高校の剣舞同好会の指導や国内外での公演を通し、郷土芸能の伝承に貢献しました。

消防功勞



高橋整さん(69)
水沢区佐倉河字渋田

昭和42年に水沢市消防団に入団し、平成9年からは副団長、13年からは団長を務めました。合併後も水沢区消防団長として緊急時における消防活動に尽力し、地域の安全・防災に貢献しました。

消防功勞



佐藤辰男さん(68)
水沢区姉体町字内城

昭和38年に水沢市消防団に入団し、平成13年からは副団長を務めました。合併後も水沢区消防団副団長として緊急時における消防活動に尽力し、地域の安全・防災に貢献しました。

消防功勞



小野寺清志さん(68)
水沢区字水山

昭和38年に水沢市消防団に入団し、平成13年からは副団長を務めました。合併後も水沢区消防団副団長として緊急時における消防活動に尽力し、地域の安全・防災に貢献しました。

消防功勞



岩瀨秀雄さん(61)
胆沢区南都田字四ツ柱

昭和45年に胆沢町消防団に入団し、平成11年からは副団長として、緊急時における消防活動に尽力し、地域の安全・防災に貢献しました。

消防功勞



高橋隆さん(61)
胆沢区南都田字猪川

昭和54年に胆沢町消防団に入団し、平成15年からは副団長を務めました。合併後も胆沢区消防団副団長として、緊急時における消防活動に尽力し、地域の安全・防災に貢献しました。

市の出来事から

経済・雇用対策に市相談窓口を設置



市役所内に看板を設置する相原市長(左)と岩井憲男副市長

雇用情勢の急激な悪化に対応し、市は12月18日、市緊急雇用対策本部(本部長・相原正明市長)を設置しました。

早速対策の1つとして、同日「経済・雇用総合相談窓口」を市役所本庁と各総合支所に開設しました。相談窓口では、開設日から融資や雇用、生活資金、住宅に関するなどの相談に応じています。年末の29、30の両日は、県南広域振興局の就業

支援員の派遣を得て相談に当たりました。

市は独自の雇用創出事業として、県内市町村に先駆けて臨時職員20人を採用することに決定。ほかに離職者への利子補給制度の創設、中小企業向けの融資枠の拡大などを決めました。手続き方法などは詳細が決定した後、広報紙などでお知らせします。

■問い合わせ 本庁企業振興課 (内線372)

江刺の小山さん、阿部さんが百歳



阿部政夫さん(12月19日)

小山ヒサさん(12月8日)

昨年12月は江刺区のお年寄り2人が満100歳を迎えました。平京子江刺区長らからそれぞれ記念の増沢塗が手渡されました。小山ヒサさん 米里字下谷地 17歳で故・二三男さんと結婚し2男4女に恵まれました。水稲や葉タバコなどを中心に農業一筋で家計を支えました。100歳の誕生日には、入所中の介護施設に子ども6人が勢ぞろいし、長寿を祝っていました。阿部政夫さん 田原字外田 11歳で、専業農家として生計を立てながら1男4女を育て上げました。趣味は庭造りと歌。記念品を手渡した平区長らの前で、ゆっくりながらしっかりとした発声で自慢のものを披露していました。

児童画で全国最優秀賞

第27回全国児童画コンクール(毎日新聞社ほか主催)で、衣川小3年の小野寺矩仁君が小学生低学年の部最優秀賞を受賞しました。作品は、子ども会で行った海水浴の際に砂浜で遊んでいる様子をえがいたもの。小学生らしい伸び伸びとした絵が評価されました。



受賞に「最初は信じられなかったけどうれしかった」と話す小野寺君